

リスク開示通知 -RISK DISCLOSURE NOTICE-

当社のサービスをご利用いただく前に、以下のリスク開示通知を必ずご確認のうえ、内容をご理解ください。

バージョン：2025年12月

本書の原文は英語で作成されています。日本語訳は参考目的で作成されたものであり、翻訳の正確性を保障するものではありません。英語版と日本語版に相違がある場合は、英語版が優先されます。

目次

1. リスク開示通知	2
2. はじめに.....	2
3. マージン取引	3
4. 追加証拠金	4
5. ローリング・スポット為替取引 (FX).....	4
6. 差金決済取引 (CFD)	5
7. 為替リスク	6
8. 流動性リスク.....	6
9. 市場のボラティリティ	7
10. 週末および祝日に関するリスク	7
11. 手数料およびコミッション.....	8
12. 顧客資金	8
13. 執行専用取引.....	8
14. 一般事項	9

1. リスク開示通知

当社のサービスをご利用いただく前に、以下のリスク開示通知を必ずご確認のうえ、内容をご理解ください。

2. はじめに

外国為替およびデリバティブ市場への参加を決定される前に、お客様はご自身の知識、経験および理解度の水準について慎重に検討する必要があります。

お客様は、外国為替およびデリバティブ商品の取引に関して、当該商品の性質およびリスクを理解し、当該取引がお客様にとって適切であるかを判断するために、十分かつ適切な知識および経験を有している必要があります。

また、お客様は、ご自身の投資目的、財務状況およびリスク許容度についても十分に考慮する必要があります。外国為替およびデリバティブ取引は高いリスクを伴います。投資元本の一部または全部を失う可能性があり、投資元本を超える損失が発生することもあります。損失が発生した場合でも許容できる資金を用いて取引を行ってください。

これらの商品はレバレッジ型金融商品であり、レバレッジの影響により、わずかな価格変動であっても利益および損失が大きくなる可能性があります。

外国為替およびデリバティブ取引は、全ての投資家に適しているとは限りません。取引に伴うリスクを十分に理解できない場合は、独立した専門家から金融上の助言を受けることを強く推奨します。

外国為替およびデリバティブ商品は、「複雑な金融商品」に該当します。

複雑な金融商品とは、高いリスクを伴い、その仕組みおよび基礎となるリスクを理解するために高度な知識および経験を要する金融商品をいいます。

複雑な金融商品には、デリバティブなど、流動性が低く、市場状況等により希望する時点で換金できない可能性のある商品が含まれます。

Vantage Tradingの取引プラットフォームにおいて該当する例は、以下のとおりです。

- ・ローリング・スポット外国為替取引（FX）
- ・差金決済取引（CFD）

3. マージン取引

マージン（証拠金）とは、証拠金率に基づき、ポジションを建てるために必要となる資金をいいます。マージン取引は、当社が保有するお客様の資金または「マージン」を超える取引を可能にする高リスクな取引手法であり、「レバレッジ」または「レバレッジ取引」とも呼ばれます。これは、比較的少額の証拠金として預託した資金を上回る規模の取引を行うことができることを意味します。マージン取引では、価格が有利に動いた場合には大きな利益を得られる可能性がありますが、価格が不利な方向にわずかに動いただけでも、多額の損失が発生する可能性があります。

このような場合、当該取引を維持するため、当社に対して直ちに追加の証拠金を預託するよう求められることがあり、これを「マージンコール」といいます。お客様は、常に十分な証拠金を預託する責任を負うとともに、ポジションの決済により生じる一切の損失について責任を負うものとします。マージン取引においては、発生し得る損失または利益に上限はなく、取引判断を行う際には、常にこの点を考慮する必要があります。

マージン取引は、お客様の投資元本に対して極めて高いリスクを伴う取引であり、その性質上、全ての投資家に適しているものではありません。マージン取引を行う前に、関連するリスクを十分に理解していることを必ず確認し、必要に応じて独立した専門家の助言を求めてください。

発生し得る損失には上限がないため、お客様は、マージン対象商品における不利な価格変動、証拠金要件、または損失を補填するために十分な資金的余力を確保しておく必要があります。

エクスポージャーを管理するため、以下のようなリスク低減手段の利用を検討してください。

- 1) レバレッジを利用する際には、潜在的な損失を限定する目的で「損切り注文」または「指値注文」を使用してください。ただし、これらの注文は約定価格を保証するものではありません。市場価格のギャップにより、想定よりも不利な価格で約定する場合があります、その結果、投資元本を超える損失が発生する可能性があります。
- 2) より低いレバレッジ水準を選択し、自主的に高めの証拠金余力を維持することを推奨します。これにより、過度なポジションの構築を抑制し、証拠金不足による強制決済のリスクを早期に認識することが可能となります。
- 3) 口座の状況および未決済ポジションは、継続的に監視してください。

4. 追加証拠金

ポジションを建てるにあたり、お客様は当社に対して証拠金を預託する義務があります。未決済ポジションをカバーするために十分な証拠金を常に維持する責任は、お客様ご自身にあります。必要証拠金が不足した場合には、当該ポジションを維持するために当社へ追加資金を入金するか、証拠金要件を軽減する目的でポジションを縮小する必要があります。

お客様が証拠金を維持するための措置を講じない場合、当社はおお客様の取引を強制的に決済する権利を有し、その結果として生じる一切の損失については、お客様が責任を負うものとします。

5. ローリング・スポット為替取引 (FX)

本取引は、外国為替または英ポンドを原資産とする「先物取引」、あるいは外国為替レートの変動を通じて利益の確保や損失の回避を図る「差金決済取引（CFD）」のいずれかの形態をとります。いずれの場合においても、本契約は投機目的で締結されるものです。

ローリング・スポット為替契約は無期限に「ロール（更新）」することが可能であり、ポジションが決済されるまで実際に通貨が受け渡されることはありません。これにより、当事者双方は原資産である通貨の価格変動リスクにさらされることになります。

6. 差金決済取引 (CFD)

差金決済取引（CFD）とは、取引開始時の価格と取引終了時の価格との差額を金銭により決済する契約をいいます。CFDでは、契約の基礎となる原資産を実際に売買することではなく、当社との間で差額の受払いを行います。CFDの価格は、株式、株価指数、コモディティ、シンセティック商品等（これらに限定されません）を含む原資産の価格を参照して変動します。お客様は原資産を実際に保有することなく、その価格変動に応じて利益または損失が生じます。CFD取引における損益は、原資産の取引開始時の価格と取引終了時の価格との差額に、当該CFDの取引数量を乗じて算出されます。

CFDは、原資産を直接売買することなく、市場価格の上昇または下落を取引対象とする金融商品です。価格変動に伴う損失は、お客様が当社に預託した初期証拠金および追加証拠金の総額を超える可能性があります。また、市場の急変動等により、不利な価格でポジションを決済せざるを得ない場合があります。

さらに、CFDは店頭デリバティブ取引（相対取引）であり、取引の相手方は当社となります。そのため、ポジションの決済は当社との間でのみ行われ、他の市場参加者との間で直接決済することはできません。

7. 為替リスク

外国為替およびデリバティブ商品には、為替リスク（通貨リスク）が伴います。為替リスクとは、為替レート（通貨間の交換比率）の予期しない変動により、損失が発生し、または利益が減少する可能性をいいます。為替レートが不利に変動した場合、外国通貨建てのロングポジションまたはショートポジションを損失を伴って決済せざるを得ない場合があります。また、居住国通貨とは異なる通貨建てで有価証券等に投資する場合、為替相場の変動により、当該投資から得られる収益が増減し、または元本を毀損する可能性があります。

8. 流動性リスク

外国為替およびデリバティブ商品には、流動性リスクが伴います。流動性リスクとは、特定の金融商品について、取引を希望する時点において十分な売買相手が存在しないことにより、希望する条件で取引が成立しない、または合理的な価格で速やかに売買できない可能性をいいます。その結果、損失を回避または軽減するために必要なタイミングでポジションを解消できない場合があります。

一般に、取引量が少ない金融商品は流動性リスクが高く、市場価格から大幅に不利な価格で取引せざるを得ない可能性があります。流動性リスクは、通常、以下のような形で現れます。

- 1) 売買スプレッド：資産を売却した直後に買い戻した場合に、トレーダーが被る可能性のある損失額を示します。
- 2) 市場の厚み：価格を変動させることなく、現在のビッド価格またはアスク価格において、トレーダーが売買できる数量の大きさを示します。
- 3) 市場の回復力：一時的に不適切な水準となった価格が、通常の水準へ回復するまでに要する時間を示します。

9. 市場のボラティリティ

金融市場は急激に変動することがあり、当社が提供する商品の価格もこれを反映して変動します。スプレッドも為替レートと同様に変動し、市場環境によっては通常より大幅に拡大する場合があります。原資産の特性や、経済指標の発表、政治情勢の変化、選挙その他の重要な事象により、市場の価格変動性（ボラティリティ）が高まる場合があります。このような局面では、スプレッドが通常より著しく拡大する場合があります、その結果、ポジションを決済するためのコストが増加する可能性があります。スプレッドの拡大は、お客様の口座純資産（エクイティ）の減少として反映され、証拠金維持要件を下回る可能性を高めます。

極端な市場変動時には、損益が通常よりも大きく変動することがあります。その結果、マージンクローズアウトが通常より早期に発生する可能性があります、また、口座残高がマイナスとなる可能性も著しく高まります。市場が急騰、急落、または価格のギャップ（連続性のない価格変動）を生じた場合、特に高レバレッジで取引を行っている場合には、多額の損失が発生する可能性があります。

ギャップリスク（Gapping）とは、市場の急激な変動により、価格がある水準から別の水準へ連続性なく変動する現象をいいます。このような場合、二つの価格水準の間で注文を発注する機会がない、またはプラットフォーム上で注文が執行されないことがあります。その結果、損切り注文が想定より不利な価格で約定する可能性があります（取引方向に応じて、想定より高値または安値で約定する場合があります）。

10. 週末および祝日に関するリスク

取引可能な時間帯には制限があります。金融市場が通常取引を行わない週末、銀行休業日、またはその他の市場休場日においては、取引ができない場合があります（市場の開始時刻および終了時刻については、当社ウェブサイトをご参照ください）。市場休場期間中に重要な

経済・政治的事象が発生した場合、市場再開時の価格が直前の終値から大きく乖離する可能性があります。このような場合、想定外の価格水準で取引が開始されることがあります。また、週末、市場休業日、または関連市場が閉場している時間帯には、注文の発注、変更または取消しができない場合があります。これらの期間中に未決済ポジションを保護する目的で設定された損切り注文等（保証されていない注文）は、市場再開時の価格状況により、指定価格より大幅に不利な価格で約定する可能性があります。その結果生じた損失については、予期しないものであった場合であっても、お客様の負担となる可能性があります。

11. 手数料およびコミッション

取引を開始する前に、お客様は、ご自身が負担する全ての手数料およびその他の費用について、十分に理解していることを確認してください。全ての費用および手数料は別途開示されています。

12. 顧客資金

書面により別途合意された場合を除き、当社は、全ての顧客資金を分別管理された口座にて保管します。したがって、当社に預託された全ての顧客資金は、規制当局の定める顧客資金規則の適用を受けます。

13. 執行専用取引

お客様の取引は、「執行専用取引」として取り扱われます。これは、当社がお客様に対して投資助言を提供せず、特定の金融商品または取引戦略を推奨しないことを意味します。当社は、市場に関する一般的な情報、取引手続きに関する説明、または取引に伴うリスクに関する情報を提供することがありますが、これらは投資助言を構成するものではありません。取

引を行うか否か、ならびに取引内容の適否についての最終的な判断は、全てお客様ご自身の責任において行っていただきます。

14. 一般事項

インターネットを利用した取引システムの使用には、ハードウェア、ソフトウェアまたはインターネット接続の障害、データ送信、注文執行もしくは価格配信の遅延または中断、サイバー攻撃、ウイルス感染、不正アクセスその他これらに類する事象（これらに限定されません）に起因するリスクが伴います。当社は、当社の合理的な支配を超えるシステムまたはネットワーク上の問題、その他の障害に起因して直接的または間接的に生じた損失、損害または請求について、一切の責任を負いません。当社は、システム障害の可能性を最小限に抑えるため、バックアップ体制および緊急時対応計画を整備していますが、これらにより全てのリスクが排除されることを保証するものではありません。

お客様は、取引を行うことにより、原資産または参照資産（外国為替、株価指数、シンセティック商品、指数等を含みますが、これらに限定されません）の価格変動リスクにさらされます。これらの資産にはそれぞれ固有の特性およびリスクが存在するため、当社との取引を開始する前に、その内容を十分に理解していることを確認してください。

当社は、自社商品について、発行者および販売者の立場を兼ねる場合があります。

当社は、本ウェブサイト上の情報の利用またはこれに依拠したことにより直接的または間接的に生じた損失または損害（逸失利益を含みますが、これに限定されません）について、一切の責任を負いません。

当社は、本ウェブサイト上の情報の正確性を確保するため合理的な措置を講じていますが、その内容は予告なく変更される場合があります。本ウェブサイトに掲載される意見、ニュース、調査、分析、価格情報その他の情報は、一般的な市場解説として提供されるものであり、投資助言を構成するものではありません。

本リスク開示通知に記載された金融商品に関連するリスクについて少しでも疑問がある場合には、お客様の取引戦略または外国為替取引もしくはデリバティブ取引が適切でない可能性があります。取引を継続する前に、独立した専門家の助言を求めることを強く推奨します。

マージン取引は、従来型の投資手法の代替として設計されたものではなく、全ての投資家に適しているとは限りません。お客様は、ご自身の取引戦略を採用する前に、関連するリスクを十分に理解していることを必ず確認してください。